

コミュニティ・スクールは、一人一人の子どもが幸せな人生を歩んでいけるよう社会総がかりで子供を育む取り組みです。



東桂CS通信



令和7年6月吉日

東桂小校長 清水 浩喜
東桂中校長 三枝 幸一

～東桂小中学校コミュニティ・スクール(CS)、5月の活動報告～

令和7年度 第1回学校運営協議会

東桂小編！

令和7年5月1日に、第1回東桂小学校運営協議会を開催し、委員10名・児童3名・教員12名が集まりました。学校経営方針の確認から始まり、熟議では初の児童会と先生方からの「これがやりたい！」という内容のプレゼンが行われ、それをもとに4つのグループに分かれ、活動の形や方針を立てることができる回となりました。

やろうやってみよう！We Love 東桂！

～子どもたちの願い～

3名の児童代表から、「児童会活動で目指す学校像」「地域と学ぶ様々な希望」「まちづくり文化祭東桂への参画」について発表がありました！



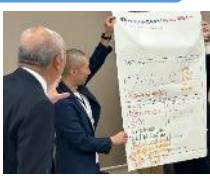
～先生の願い～

2名の教員からは、「現状行なっている東桂学習（地域学習）の現状」「体育部門などにおける環境整備」について発表。



チーム「チーム・サザン」

テーマを「プール清掃」に絞り、活動の形を具体的に検討し、日程、内容、参加者募集等について動き出しが始まりました。



チーム「ローカル・カルチャー」

「子どもたちの学びを、どう支えるか」について議論し、現在行っている「お神楽」「しめ縄づくり」について、子どもを中心に据え、地域主導で行う形を模索しました。



チーム「スーパーチャレンジャーズ！」

「子どものまちづくり文化祭東桂への参画」について、子どもたちの意見を中心にして議論が行われ、児童会活動における集会と文化祭のコラボについて、形を模索しました。



チーム「PCT」

「PTAとして何ができるか」の議論が行われ、組織改編や親子の触れ合いを、今後の課題であるとまとめました。



初めて参加した児童からは、「地域の人と話して大人の意見も分かって、いつもの話し合いと違う、いい経験ができた。」「どうしたらその活動ができるかと一緒に考えることができて参考になった。」「今回話をすることをもっと深めて形にしたい。」といった振り返りがありました。委員からは「子どもたちがやりたいと望むたくさんのことの中には“地域の皆さんと一緒に”という言葉があった。子どもたちの思いを聞いて、“自分にできることは何か”、“地域でできることは何か”と考え意見を出し合うことができた。」といった声がありました。

地域に出て、地域を招いて、子どもたちに「本物の体験」を、「多様な出会い」を、共創していきましょう！

5/28
(金)

CS活動第1弾！

「チーム・サザン」のプール清掃が行われました。地域や保護者の方々が集まって総勢15名！泥だらけになって汗だくになって、児童たちもそれを見て手伝ったり、感謝したり。ピカピカになって見違えました！ We Love 東桂！



令和7年度 第1回学校運営協議会

東桂中編！

同日、隣の部屋では第1回東桂中学校学校運営協議会を開催し、委員12名・生徒3名・教員5名が集まりました。学校経営方針の確認から始まり、初参加の生徒会から「こんなことやりたい！」の発表や、学校からは年間を通した子どもの育みの軸として「キャリア教育」の説明がなされました。熟議では、生徒代表3名の思いを中心に、まちづくり文化祭東桂をテーマに、生徒・地域・教員で議論が行われました。

まちづくり文化祭をより盛り上げていくために・・・

中学生がしたいこと 発表！

「中学生がしたいこと」、「中学生に期待すること」等のアイディア出しをしたのち、その中から、生徒会3名が1つずつ案を絞り、グループへ・・・。



より人が集まるためには・・・

広報活動？

人を惹きつけるコンテンツ？

中学生と地域で合唱？

親族が増えそう・・・！

会場設営のお手伝い？

設営が大変？！

共に働くことで色々なことが学べる！



中学生振り返り



普段、生徒会執行部では、この「学校」をよくするためにどうするかということを考えているが、その視野を拡げてこの東桂中学校のあるこの「地域」をどうすればより良くできるかということを考えるきっかけになった。

児童生徒と地域のつながりのための取組を考え、東桂をもっと盛り上げたいと思った。

地域の方の意見・アドバイスを聞いたり、一緒に会議をしたりできる機会はあまりないため、とてもいい経験となりました。今回話し合った東桂の文化祭は、幼稚園・保育園生から大人まで、多くの人と交流できる場なので、これからよく考え、地域の方と協力していい文化祭にしていきたいです。

委員の声



生徒の意見を直接聞けた事がよかったです。文化祭のことで準備、展示に参加してもらえばという言葉に対して、真剣に考えててくれて、意見を言ってくれたことが印象に残りました。

視野を広げる必要のある中学生の発達段階では、職業を含めた生き方の学習＝キャリア学習において地域との接点を探っていきます。東桂学習では、テーマを「ふるさとの中に見いだす日本・世界・未来社会」として学びを工夫します。

東桂文化祭については、今後、「どこまでが実現可能か」「どうすれば実現できるか」を継続して検討をし、第2回学校運営協議会へ、そして、11月の東桂文化祭へ向けて準備を行っていきたいと思います。

コミュニティ・スクール(CS)とは、学校・保護者・地域住民で構成する「学校運営協議会」を設置した学校のことで、「地域とともにある学校づくり」の実現に向け、学校目標やそれぞれの課題、地域資源等を共有し合い、学校・地域が一体となって、特色ある学校づくりや子供の学びや成長を支えていく仕組みです。「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(第47条の5)が平成16年の改正によって制度化され、令和6年5月時点で全国の小・中・義務教育学校の65.3%が導入に至っています。

第2回学校運営協議会設置推進委員会、開催決定！

日時：令和7年10月2日（木）
18:00～19:30

主な内容：
まちづくり文化祭
東桂に関する熟議
準備 ほか

場所：東桂地域コミュニティセンター
対象：地域開放型のため参加自由

ぜひ、
ご参加
ください！